

## I. 事業概要



## I. 事業概要

### 1. 本事業の目的

有明海はアサリやサルボウガイなどの水産有用二枚貝類の有数の生産地であり、また、ノリ養殖の主要な生産地であるが、近年は漁場環境の悪化等に伴い生産が低迷しており、関係漁業者は原因究明や漁場環境改善のための調査、実証事業の実施等を求めている。

このような中、有明海及び八代海等を再生するための特別措置に関する法律（平成 14 年法律第 120 号）に基づき環境省に設置されている有明海・八代海等総合調査評価委員会は、有明海及び八代海等の再生に係る評価を行い、報告書を取りまとめ、平成 29 年 3 月に農林水産大臣ほか関係主務大臣に提出したところである。また、令和 4 年 3 月には、同委員会により委員会報告に掲げられた再生目標や再生方策等の進捗状況や課題等について整理が行われ、「中間取りまとめ」が取りまとめられたところである。

技術開発の視点から見ると、過年度に実施された本事業及び従前の「有明海のアサリ等の生産性向上実証事業」において、パーム（ヤシの実の繊維）を用いたアサリの天然採苗に成功し、砂利などの粒状物入り網袋による採苗・育成手法とともに、アサリの種苗採取と育成を着実に行う技術を発展させてきた。しかしながら、近年では夏季に記録的な豪雨が毎年のように発生し、河口域に近い漁場では低塩分の状態が長期間継続してアサリが大量死亡するなどの被害の発生頻度が極めて高くなっている。また、夏場の高水温や貧酸素水塊の発生・来襲などにより、アサリの生残率を著しく低下させる事象もより多く観測されるようになってきている。このように、環境変動の振れ幅が大きくなってきて、アサリの生残に影響を及ぼす状況が毎年のように有明海のどこかで発生することが常態化していると推測され、これに対応した育成手法を開発することが必要になってきている。

一方、アサリ漁業の視点から見ると、開発された有効性の高い増殖技術であっても、実施に手間が掛かることや規模が大きくないことから漁業者が自ら生業として実施する動機付けとしては十分に働いていないのが現状であり、より作業効率の高い手法への高度化が必要である。また、有明海の湾奥域では依然として夏季に貧酸素水塊の発生が継続しており、カキなどの二枚貝によるろ過摂食を通じた生態系機能を回復させて環境改善に寄与させることが期待されている。

このため、「中間取りまとめ」を踏まえつつ、上記の課題に対応するため、「天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫」、「環境変動に対応したアサリの育成」、「作業効率の高いアサリの保護育成」及び「二枚貝等による貧酸素水塊軽減等の漁場への影響評価」について、各漁場のアサリ等の育成技術を高度化させるための技術開発及びその現地実証実験を行うことを目的とする。

また、上記の目的は、水産基本計画（令和 4 年 3 月策定）の「第 2 水産に関し総合的かつ計画的に講ずべき施策」のうち、「Ⅰ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源管理の着実な実施」の「2 新たな資源管理の着実な推進」「（4）資源管理協定」及び「Ⅲ 地域を支える漁村の活性化の推進」「5 漁場環境の保全・生態系の維持」「（（1）藻場・干潟等の保全・創造」及び「（2）栄養塩類管理」並びに「（7）環境変化に適応した漁場生産力の強化」に合致している。さらに、水産研究・技術開発戦略（令和 7 年 2 月策定）の「II 重要な研究開発課題と推進方向」のうち、「1. 海洋環境の変化を踏まえた水産資源の評価及び管理並びに漁場環境の保全に係る研究開発」の「（4）藻場・干潟等の保全・創出」「（5）栄養塩類の管理」「（6）海洋環境等の保全」に資するものである。

## 2. 事業構成

本事業では、アサリ育成技術の高度化を図るため、令和4年度までに「有明海のアサリ等の生産性向上実証事業」（以降、「前事業」という。）で開発された技術を基に、漁業者自らが実施・運用が可能で、簡便でありながら実用性・耐久性の高い技術を確立することを目標とする。実証実験は、それぞれ環境条件が異なる、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県の4県8か所程度の漁場において実施する。

具体的には、以下の4課題に大別される。

### ① 天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫

パーム式採苗器や砂利などの基質入り網袋を用いた採苗方式を基に、漁獲サイズまでの育成を可能とさせるように育成容器や設置方式、育成スケジュールの検討を行い、生産技術を高度化する。

### ② 環境変動に対応したアサリの育成

環境変動に対応した育成技術：貧酸素や高水温、低塩分などの環境変化による生残への悪影響を軽減・回避が可能な育成管理方式やスケジュールを明確化する。

### ③ 作業効率の高いアサリの保護育成

これまでに開発された育成方法を簡便化して、生産性を保ちつつも管理がしやすく効率的な育成容器の開発など、漁業者への普及を促進するような技術の導入を図る。

### ④ 二枚貝等による貧酸素水塊軽減等の漁場への影響評価

カキなどの二枚貝を湾奥部の環境を改善させ貧酸素水塊の発達を減少させるためにカキ礁を造成する簡易で効果的な技術を開発し、漁業者等への技術移転と普及を促進する。

また、アサリについては、上記の技術の導入効果を具体的に示すため、漁獲増加額（アサリの生産額）÷投資費用（技術導入に伴う資機材等に係る費用） $\geq 1$ となるように技術の改良や適用の最適化を目指す。

併せて「総合検討およびとりまとめ」として、本事業で得られた成果である地域特性や漁場環境情報を図化し、漁業関係者にも分かりやすく活用しやすい形での取りまとめを行った。さらに、本事業で開発した技術の効果評価や利用条件による有効性等について取りまとめた。

本事業におけるアサリの成育段階は、各課題による記載がある場合を除き、沿岸漁場整備開発事業増殖場造成計画指針 ヒラメ・アサリ編（増殖場造成計画編集委員会，平成8年度版）（全国沿岸漁業振興開発協会，1997）に基づき初期稚貝（殻長0.3 mm～1.0 mm）、稚貝（1 mm～15 mm）、未成貝（15mm～25mm）、成貝（25mm以上）と定義した。初期稚貝および稚貝の生残等を検討した際には、稚貝が足糸により底質の砂礫などに付着することを着底とし、着底後もその場に留まり生息したことを着生と表現し区別した。また、本事業では、ホトギスガイが形成した泥状のマットを、ホトギスガイマットと表現した。

本事業の年度計画における実証事業の概要を表1、表2に示した。

表 1 実証事業の概要 (5 か年) ①

| 大課題                    |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            | 単次                                                                                  |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
|------------------------|-----------------------------------------------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
|                        | 中課題                                                 | 主担当        | 課題説明                                                                                            | 実施項目                                                                                       | R5                                                                                  | R6                                 | R7                                                 | R8                                                                           | R9                                                 |
| 主幹                     |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            |                                                                                     |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
| 生産性向上のための総合検討および課題とりまの |                                                     | マリノフォーラム21 | 各課題間の連携調整およびマネジメント                                                                              |                                                                                            | 計画立案、実施内容の検討及び評価、成果のとりまの                                                            |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
|                        |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            | 報告書の作成                                                                              | 報告書の作成                             | 報告書の作成                                             | 報告書の作成                                                                       | 報告書の作成                                             |
|                        |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            | 成果普及用資料作成                                                                           |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
|                        |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            | 普及活動の実施                                                                             |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
| 1 天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫 |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            |                                                                                     |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
| 1-1                    | 潮汐流が強い干潟域における天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫技術開発<br>(福岡県柳川市地先) | 東京久保       | 潮汐による流れが強い干潟において、バーム等を用いた天然採苗を行い、得られた稚貝を泥土埋没対策を施して保護育成し、漁獲まで行う一連の生産に係る実証実験を行う。                  | ①採苗技術の確立化<br>②稚貝率を保護育成技術開発                                                                 | 採苗装置や、採苗器設置方法の検討と実証<br>保護育成手法の検討(趣向による泥土埋没対策の検討など)                                  | 実用化に向けた課題抽出と技術の選定に掛かる試行            | 選定された技術による実証の実証                                    |                                                                              |                                                    |
|                        |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            |                                                                                     | 採苗から漁獲までの生産工程の検討                   | 採苗から漁獲までの生産工程の確立                                   |                                                                              |                                                    |
| 1-2                    | 波浪が強い磯浜における天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫技術開発<br>(長崎県島原市地先)   | 日本ミクニヤ     | 浮遊幼虫が着床するが、稚貝が成長しない磯浜において、砂利入り網袋を設置することによって天然採苗、保護育成、漁獲まで行う一連の生産に係る実証実験を行う。                     | ③漁獲までの育成技術の開発<br>④秋季における稚貝も適用した砂利入り網袋技術の開発<br>⑤地先への天然採苗技術の展開                               | 殻長30mm以上のアサリ育成技術の開発<br>殻長25mm未満のアサリ適用方法の開発<br>一連の方法の開発                              | 検討結果の統合                            | 漁業者との実証実験                                          |                                                                              |                                                    |
|                        |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            | 作業カレンダー、手引きの作成・更新                                                                   |                                    | 畜産化によるKGI達成の実証                                     |                                                                              |                                                    |
|                        |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            | 当該地先以外の場所へ天然採苗技術も展開                                                                 |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
| 1-3                    | 波浪が強い砂干潟における天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫技術開発<br>(熊本県玉名市地先)  | いであ        | 波浪が強いので、邸舎が動きやすい砂干潟において、砂利入り網袋等を設置することで流失・消失を防止しつつ採苗し、得られた稚貝を継続的に保護・育成、漁獲まで行う一連の生産に係る実証実験を行う。   | ④アサリ天然採苗技術の開発<br>⑤アサリ稚苗の保護育成技術の開発                                                          | 漁地選定<br>採苗技術の確立化<br>保護・育成技術の確立化                                                     | 漁獲までの作業性の確保<br>確立した技術の普及活動の実施、課題抽出 |                                                    |                                                                              |                                                    |
|                        |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            | 成果普及用資料作成                                                                           |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
| 2 環境変動に対応したアサリの育成      |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            |                                                                                     |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |
| 2-1                    | 河川の影響が強い砂泥干潟における環境変動に対応したアサリの育成技術開発<br>(佐賀県佐賀市地先)   | 東京久保       | 砂泥じりの泥干潟において、豪雨による低塩化、泥土埋没などの急激な環境変動の影響を受けにくい育成技術として趣向などを行い塩害侵入や、育成工程の見直しなどによる安定的な生産に係る実証実験を行う。 | ①移植技術開発<br>②天然採苗技術開発<br>③避難技術の確立                                                           | 1. 適用技術の選定<br>2. 設置点の選定<br>3. 課題の整理                                                 | 1. 課題解決に向けた技術の改良<br>2. 新規技術の開発     | 有効と考えられる技術の実用化に向けた展開拡大、漁獲<br>課題の残る技術の改良あるいは新規技術の開発 | 1. 漁業者との合意生産の取り組み<br>2. 漁業者への技術の普及<br>3. 開発技術の情報発信<br>実用化に向けた適用条件およびメカニズムの把握 | 1. 漁業者との合意生産の取り組み<br>2. 漁業者への技術の普及<br>3. 開発技術の情報発信 |
| 2-2                    | 泥干潟上に置かれた養殖場における環境変動に対応したアサリの育成技術開発<br>(長崎県諫早市地先)   | 日本ミクニヤ     | 泥干潟上に置かれた養殖場において、豪雨や高水温、貧酸素などの急激な環境変動の影響を受けにくい育成技術として稚貝まや育成工程の見直しなどによる安定的な生産に係る実証実験を行う。         | ④地元産アサリの移植技術の開発<br>⑤稚貝まと産出した砂による漁獲技術の開発<br>⑥高水温の成果と合わせたアサリの安定的な生産技術の開発<br>⑦漁業者への技術移転と普及の促進 | 稚貝ま技術の実証および高水温域に向けた検討<br>秋季でのアサリ漁獲技術の開発<br>作業カレンダーの実証、作業性の改善<br>アサリ生産工程の更新、手引き(業)作成 | 移植後の垂直肥育の検討                        | 各技術の開発結果の統合と現地実証                                   |                                                                              |                                                    |
|                        |                                                     |            |                                                                                                 |                                                                                            | 成果普及用資料作成<br>普及活動の実施                                                                |                                    |                                                    |                                                                              |                                                    |

表 1 実証事業の概要（5 か年）②

| 大課題                                                                         |  |           |                                                                                                                                        |                                                                                                                               | 準次                                                                                                                                            |                                              |                                                                   |                                 |                   |
|-----------------------------------------------------------------------------|--|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|---------------------------------|-------------------|
| 中課題                                                                         |  | 主担当       | 課題説明                                                                                                                                   | 実施項目                                                                                                                          | R5                                                                                                                                            | R6                                           | R7                                                                | R8                              | R9                |
| 3 作業効率の悪いアサリの保護育成                                                           |  |           |                                                                                                                                        |                                                                                                                               |                                                                                                                                               |                                              |                                                                   |                                 |                   |
| 3-1<br>未利用干潟域における<br>作業効率の悪いアサリの<br>保護育成技術開発<br>(福岡県大牟田市地元)                 |  | いであ       | 生産が困難な未利用干<br>潟域において、埋没対策<br>や付着生物対策などの<br>日常的管理を効率的<br>に実施できる育成技術<br>を用いて作業効率を害<br>めることで、大規模展<br>望した生産を可能とす<br>るための実証実験を行<br>う。       | ①作業効率の悪いアサ<br>リ保護育成手法の開発                                                                                                      | 保護育成手法の開発(産区による泥土埋没<br>対策の検討など)                                                                                                               |                                              | 作業効率・アサリ生産に備えた<br>保護育成技術の開発<br>・作業性(アクセス性等)の効率化の検討<br>・アサリ減耗対策の検討 | 開発した保護育成技術の蓄積化                  | 成果普及費用材料作成        |
| 3-2<br>潮汐流が強い砂干潟に<br>おける作業効率の悪い<br>アサリの保護育成技術<br>開発<br>(熊本県熊本市および平<br>土市地元) |  | 東京久保      | 粒径が小さく腐質が動<br>きやすい砂干潟におい<br>て、埋没対策や付着生<br>物対策などの日常的管<br>理を効率的に実施でき<br>る育成技術を用いて作<br>業効率を害めること<br>で、大規模展望した生<br>産を可能とするための<br>実証実験を行う。  | ①網袋式アサリ保護育<br>成方法の効率化<br>②かぶせ網式アサリ保<br>護育成方法の改良<br>③アサリ捕捉機等の新<br>規開発(熊本市)<br>④環境特性対策技術の<br>開発(熊本市)                            | 採苗、稚貝の保護・育成の効率化、<br>場所・時期の絞り込み<br><br>課題抽出<br><br>アサリと腐質分布の把握<br><br>環境特性の把握・アサリ減耗要因調査<br><br>既往技術の効果検証・改良                                    | 場所・時期、技術・作業性・コストの絞り込み                        | 実用化の検証<br><br>実用化の検証                                              | 技術普及<br><br>作業<br>手引<br>の作<br>成 |                   |
| 4 二枚貝等による富栄養水循環軽減等の効果への影響評価                                                 |  |           |                                                                                                                                        |                                                                                                                               |                                                                                                                                               |                                              |                                                                   |                                 |                   |
| (佐賀県鹿島市地元)                                                                  |  | 日本ミクニヤ    | 富栄養水循環の影響があ<br>る遠海域(二枚貝への<br>影響大)(佐賀県)に<br>おいて、気象測量の定<br>化にも耐えるカキ造<br>の造成技術の蓄積化を<br>図るとともに、富栄養<br>水循環軽減や効果への<br>影響評価を行うための<br>実証実験を行う。 | ①環境/パターンごとの<br>カキ造成技術の開発<br>②カキ造成による富<br>栄養水循環軽減効果の<br>検証<br>③着床材の制作からカ<br>ラ図るとともに、富<br>栄養水循環軽減や効果<br>への影響評価を行うた<br>めの作業手引き作成 | カキ造成技術の開発<br>産区/パターンごとの個別手法の検証(着床材の設置・着床率評価、造成手法の検討・評価)<br><br>既存カキ造のモニタリング(測量・空撮・パイオマス、水質等)<br><br>富栄養水循環軽減効果の検証<br>物質循環モデルを用いた富栄養水循環軽減効果の検討 |                                              |                                                                   | 作業手引きの作成<br>(漁業者との現地実証)         |                   |
| 総合検討及び事業取りまとめ                                                               |  |           |                                                                                                                                        |                                                                                                                               |                                                                                                                                               |                                              |                                                                   |                                 |                   |
| 総合検討および事業と<br>りまとめ                                                          |  | マリノフオーム21 | 育成技術蓄積化のため<br>の各技術の成果、効<br>果、適用場所の環境条<br>件等について総合的に<br>整理・検討し、得られ<br>た結果をとりまとめ、<br>今後の課題抽出を実<br>施する。                                   | ①各地域の環境特性に<br>応じた<br>②取りまとめの<br>データベースの構築<br>③成果普及費用材料作成                                                                      | 各地域の環境特性の検討およびアサリの生息状況と環境条件の関係検討<br><br>各実証実験成果の<br>取りまとめ<br><br>データベースの構築                                                                    | 各実証実験成果の<br>取りまとめ<br><br>データベースの改良および事業成果の反映 | 各実証実験成果の<br>取りまとめ<br><br>成果普及費用材料作成                               | 各実証実験成果の<br>取りまとめ               | 各実証実験成果の<br>取りまとめ |
| サンプルデータの科学的分析及び評価                                                           |  |           |                                                                                                                                        |                                                                                                                               |                                                                                                                                               |                                              |                                                                   |                                 |                   |
| サンプルデータの科<br>学的分析及び評価                                                       |  | 水産研究・教育機構 | 各実験で得られたサ<br>ンプルの分析・評価を行<br>い、開発技術のメカニ<br>ズムの証明、効果、評<br>価を行う。                                                                          | ①開発技術のメカニ<br>ズム証明<br>②開発技術の効果評<br>価<br>③開発技術の有用性評<br>価                                                                        | サンプルの分析・評価<br><br>開発技術のメカニズム証明<br><br>効果評価<br><br>有用性評価                                                                                       |                                              |                                                                   |                                 |                   |

表 2 実証事業の概要（令和 7 年度）①

| 大課題                                                       |           |                                                                                                                                             | 月                                                                                                                                                                                                             |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
|-----------------------------------------------------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|
| 中課題                                                       | 主担当       | 実施項目                                                                                                                                        | 4                                                                                                                                                                                                             | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 全体                                                        |           |                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                               |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
| 育成技術高度化のための総合検討および課題とりのまとめ                                | マリノファーム21 | 許認可申請<br>選地調査<br>実施計画書作成<br>各課の実施状況把握、現場作業指導・補助、全体調整<br>第1回地区協議会<br>第1回技術検討・評価委員会<br>第2回地区協議会<br>第2回技術検討・評価委員会<br>第3回地区協議会<br>第3回技術検討・評価委員会 | 成果・評価等とりまとめ、報告書作成                                                                                                                                                                                             |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
| 1 天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫                                    |           |                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                               |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
| 1-1<br>潮流が強い干潟における天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫技術開発<br>(福岡県藤川市地先)  | 東京久栄      | ①採苗技術の高度化<br>②効率的な保護育成技術開発                                                                                                                  | 令和5年度からの継続モニタリング・撤収<br>採苗器の新規設置<br>モニタリング<br>継続監視及び設置箇所の検証<br>モニタリング<br>成果等とりまとめ、報告書作成                                                                                                                        |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
| 1-2<br>波高が強い磯浜における天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫技術開発<br>(長崎県島原市地先)  | 日本ミクニヤ    | ①成長30mm以上のアサリ育成状況の把握<br>②成長30mm以上のアサリ肥育条件の把握<br>③秋季における未成貝活用による移植用アサリ増産状況の把握<br>④移植地の選定                                                     | 越冬モニタリング<br>移植モニタリング<br>再設置前後モニタリング<br>新規網袋設置<br>新規網袋モニタリング<br>アサリの定量的な増産に向けた移植地の選定・選定調査<br>モニタリング結果整理・効果検証・評価・報告書作成<br>越冬調査、区内外への移植（作業性）<br>未成貝回収・再移植<br>再設置前後モニタリング                                         |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
| 1-3<br>波高が強い砂干潟における天然採苗技術を活用したアサリの育成・収穫技術開発<br>(熊本県玉名市地先) | いであ       | ①アサリ天然採苗技術の開発<br>②アサリ稚苗の保護育成技術の開発                                                                                                           | 新規採苗器設置（東側下流）<br>モニタリング<br>R6から継続モニタリング<br>採苗後移植移居（東側下流＝移植）<br>モニタリング<br>効果検証・評価                                                                                                                              |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
| 2 環境変動に対応したアサリの育成                                         |           |                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                               |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
| 2-1<br>河川の影響が強い砂泥干潟における環境変動に対応したアサリの育成技術開発<br>(佐賀県佐賀市地先)  | 東京久栄      | ①移植技術開発<br>②天然採苗技術開発<br>③選苗技術開発<br>④埋没対策技術開発                                                                                                | 漁獲の検証・評価<br>秋季採苗の規模拡大<br>モニタリング（生残・成長把握）<br>令和5年度からの継続モニタリング・技術比較<br>採苗器設置の規模拡大<br>モニタリング<br>1022号から1047号への移植規模拡大<br>モニタリング（生残・成長把握）<br>継続監視の検証の検討および対象区における環境変動のモニタリング                                       |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |
| 2-2<br>泥干潟上に覆砂された養殖場における環境変動に対応したアサリの育成技術開発<br>(長崎県諫早市地先) | 日本ミクニヤ    | ①開引き技術の選地拡大<br>②開引きと連動した移植技術の開発<br>③県内他地域産アサリを活用したアサリ増産技術の実用化<br>④地元産アサリの増産技術の実用化                                                           | 漁獲量の確認<br>開引き実施<br>開引き後のモニタリング（開引き選地の拡大、再現性の検証）<br>新規網袋設置<br>移植（内口部、県内他地域）<br>移植後のモニタリング<br>越冬期間検討<br>県内他地域アサリの活用検討（アサリの生産工程の検証等）<br>地元産アサリの活用検討（アサリ生産工程の検証等）<br>モニタリング結果整理・効果検証・評価・生産工程・漁獲額/コストの把握し、更新・報告書作成 |   |   |   |   |   |    |    |    |   |   |   |

表 2 実証技術の概要（令和 7 年度）②

| 大課題                                                         | 中課題    | 主担当                                                                   | 実施項目                                                           | 月                                     | 4                                    | 5 | 6                      | 7 | 8                      | 9 | 10                     | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 事業評価・とりまとめ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-------------------------------------------------------------|--------|-----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---|------------------------|---|------------------------|---|------------------------|----|----|---|---|---|------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 作業効率の高いアサリの保護育成                                           |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3-1<br>未利用干潟域における作業効率の高いアサリの保護育成技術開発<br>(福岡県大牟田市地先)         | いであ    | ①作業効率の高いアサリ保護育成手法の開発                                                  | 短状物入り網籠等の設置                                                    |                                       | モニタリング                               |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       | 作業性（アクセス性等）を併せた短状物入り網籠等の設置                                     |                                       | モニタリング                               |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       | 夏季の底泥汚濁                              |   | モニタリング                 |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       | 効果検証・評価                              |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3-2<br>増分流が強い砂干潟における作業効率の高いアサリの保護育成技術開発<br>(熊本県熊本市および宇土市地先) | 東京久保   | ①網式アサリ保護育成方法の効率化（宇土市）                                                 | 砂利線の敷設改善                                                       |                                       | モニタリング（生残、成長把握）                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       | かぶけ網の敷設改善                                                      |                                       | モニタリング（生残、成長把握）                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        | ②せむし網式アサリ保護育成方法の改良（宇土市）                                               | アサリ模型を用いた水網実験・準備、検証                                            |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       | かぶせ網・砂利線の敷設改善                                                  |                                       | モニタリング（生残、成長把握）                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        | ③アサリ捕獲機構の解明（熊本市）                                                      | 網袋＋機械器具と保護障壁網の比較                                               |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       | 成果等とりまとめ、報告書作成                                                 |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 二枚貝等による富栄養水環境軽減等の漁場への影響評価                                 |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| (佐賀県諫早市最良地先)                                                | 日本ミクニヤ | ①底質パターンごとのカキ造成手法の検証<br>②カキ造成効果の評価<br>③環境調査等<br>④カキ造成による富栄養水環境の軽減効果の検証 | R7養生材準備・設置                                                     |                                       | モニタリング<br>R5・R6 若生材                  |   | モニタリング<br>R5・R6・R7 若生材 |   | モニタリング<br>R5・R6・R7 若生材 |   | モニタリング<br>R5・R6・R7 若生材 |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       | 水質連続観測（水温、塩分、DO）                     |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       | 現地測定（情報図作成）                          |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       | ドローン空撮（GISデータの更新）、バイオマス調査（須川河口～七瀬池先） |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       | 物質循環モデルを用いた貧酸素水域の軽減効果の検討             |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 総合検討及び事業取りまとめ                                               |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 総合検討および事業取りまとめ                                              |        | マリノプラットフォーム2.1                                                        | ①環境特性の検討<br>②アサリ生産状況と環境の検討<br>③データベースの構築<br>④各実証実験の成果・評価のとりまとめ | 各中課題における共通調査結果の収集ととりまとめ               |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                | ①の環境特性とアサリ生産状況との関係の検討                 |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                | データベースの改良（漁業関係者へのヒアリング、システム改良、データの更新） |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                | 各実証実験成果の取りまとめ、報告書作成                   |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| サンプルデータの科学分析及び解析                                            |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| サンプル、データの科学的分析及び解析                                          |        | 水産研究・教育機構                                                             | ①開発技術のメカニズム解明<br>②開発技術の効果評価<br>③開発技術の有用性評価                     | サンプルの分析・解析                            |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                                                             |        |                                                                       |                                                                |                                       |                                      |   |                        |   |                        |   |                        |    |    |   |   |   |            |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

### 3. 事業実施場所

各実証実験の実施場所は、有明海沿岸に位置する福岡県柳川市地先、佐賀県鹿島市および佐賀市地先、長崎県諫早市小長井および島原市猛島地先、熊本県玉名市および宇土市・熊本市地先の干潟等で行った。各実証実験は各県、漁業協同組合連合会、および漁業協同組合等との協議を経て、その実施場所を決定した。

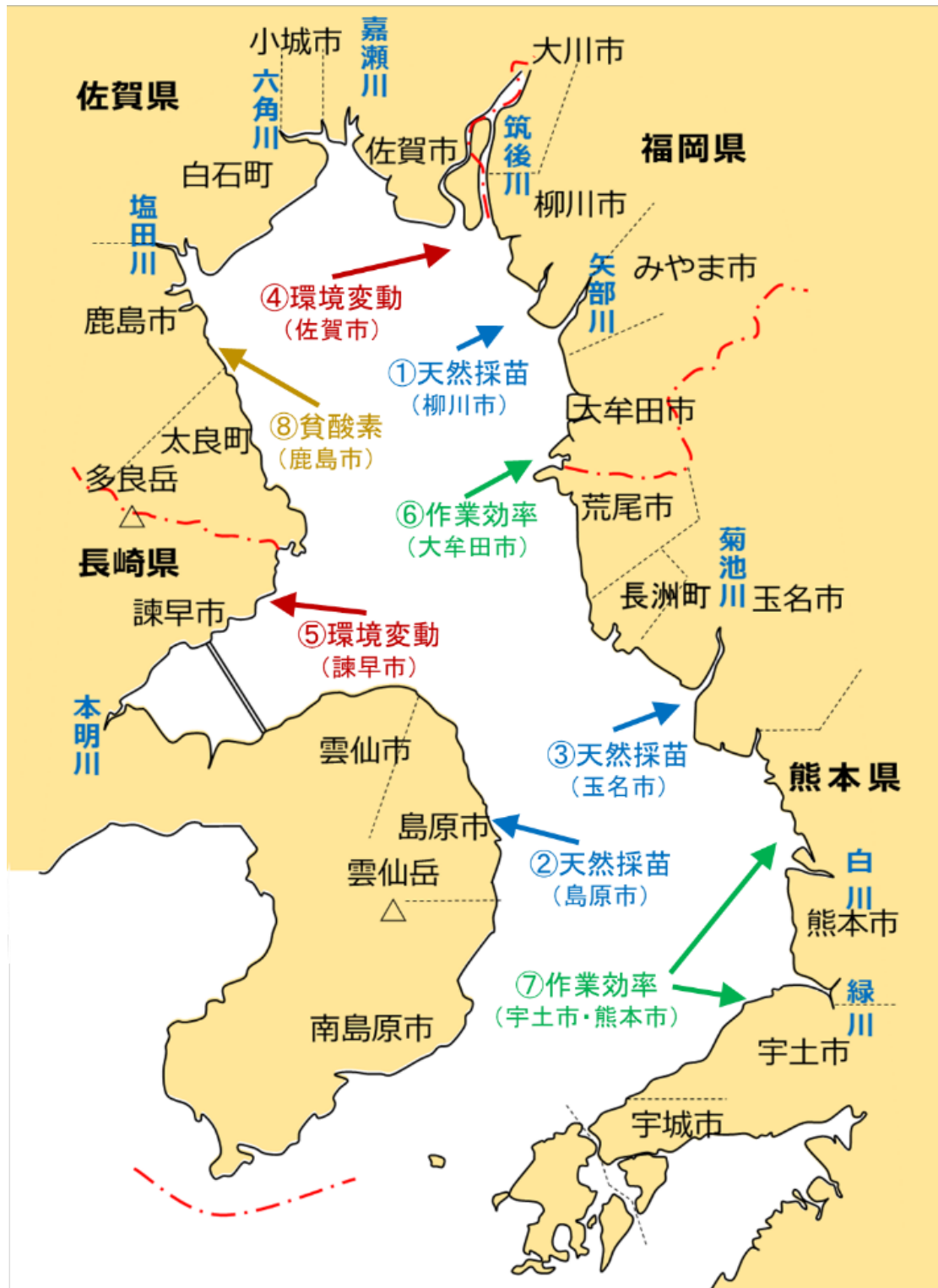


図 1 本事業における実証実験の実施場所

#### 4. 地区協議会、技術検討・評価委員会および現地検討会

##### ■地区協議会

事業実施にあたっては、各地で実施する技術開発が円滑に推進するよう調整を行うことを目的として、福岡、佐賀、長崎、および熊本各地区において年3回の地区協議会を開催した。同協議会の委員は、それぞれの県における行政関係者や漁業者から構成される（表3）。この中では、技術開発を進める上での協力関係を構築した上で、各地区での技術開発について調整や意見交換を行ってきた。各地区協議会における主な議題は、第1回目は「実証実験の内容と実施スケジュール」、第2回目は「実証実験の結果についての中間報告」、第3回目は「実証実験の結果と今後の課題」とした。

表3 各地区協議会の委員構成

##### 福岡地区協議会

| 役職 | 氏名     | 所属                               |
|----|--------|----------------------------------|
| 委員 | 平野 年吉  | 沖端漁業協同組合 代表理事組合長                 |
| 委員 | 武末 健   | 有明漁業協同組合 代表理事組合長                 |
| 委員 | 植田 新   | 福岡有明海漁業協同組合連合会 指導部長              |
| 委員 | 白石 日出人 | 福岡県 水産海洋技術センター 有明海研究所 資源増殖課長     |
| 委員 | 中村 真由美 | 福岡県 農林水産部 水産局 漁業管理課 漁場環境係 漁場環境係長 |

##### 佐賀地区協議会

| 役職 | 氏名    | 所属                       |
|----|-------|--------------------------|
| 委員 | 野口 浩介 | 佐賀県 有明水産振興センター 副所長       |
| 委員 | 三根 崇幸 | 佐賀県 農林水産部 水産課 副課長        |
| 委員 | 平野 正人 | 佐賀県有明海漁業協同組合 専務          |
| 委員 | 中島 龍  | 佐賀県有明海漁業協同組合 鹿島市支所 運営委員長 |

|    |        |                          |
|----|--------|--------------------------|
| 委員 | 小池 政勝  | 佐賀県有明海漁業協同組合 鹿島市支所 支所長   |
| 委員 | 弟子丸 充弘 | 佐賀県有明海漁業協同組合 諸富町支所 運営委員長 |
| 委員 | 江口 祐二  | 佐賀県有明海漁業協同組合 諸富町支所 支所長   |

#### 長崎地区協議会

| 役職 | 氏名    | 所属                                             |
|----|-------|------------------------------------------------|
| 委員 | 水田 浩二 | 長崎県 総合水産試験場 環境養殖技術開発センター 兼 水産加工<br>開発指導センター 所長 |
| 委員 | 山口 忠  | 長崎県 水産部 漁港漁場課 係長                               |
| 委員 | 常本 幸利 | 長崎県漁業協同組合連合会 総務指導部 部長                          |
| 委員 | 野田 清一 | 諫早湾漁業協同組合 代表理事組合長                              |
| 委員 | 吉本 政信 | 島原漁業協同組合 代表理事組合長                               |

#### 熊本地区協議会

| 役職 | 氏名     | 所属                       |
|----|--------|--------------------------|
| 委員 | 井上 翼   | 熊本県 水産研究センター 浅海干潟研究部 研究員 |
| 委員 | 大塚 徹   | 熊本県 農林水産部 水産振興課 主幹       |
| 委員 | 宮崎 孝弘  | 熊本県 県北広域本部 農林水産部 水産課 参事  |
| 委員 | 矢野 由里子 | 熊本市農水局 水産振興センター 技術主幹兼主査  |

|    |       |                    |
|----|-------|--------------------|
| 委員 | 藤森 隆美 | 熊本県漁業協同組合連合会 代表理事長 |
| 委員 | 中村 正樹 | 熊本県漁業協同組合連合会 参事    |
| 委員 | 吉本 勢治 | 小島漁業協同組合 代表理事組合長   |
| 委員 | 橋本 孝  | 滑石漁業協同組合 代表理事組合長   |

地区協議会は、事業の開始時、中間及び取りまとめ時の計3回開催した。詳細な日時は以下のとおり。

#### 第1回

|      |              |             |                     |
|------|--------------|-------------|---------------------|
| 福岡地区 | 令和7年5月22日(木) | 14:00～16:00 | 福岡有明海漁業協同組合連合会 会議室  |
| 佐賀地区 | 令和7年5月19日(月) | 14:00～16:00 | 佐賀県有明海漁業協同組合本所 大会議室 |
| 長崎地区 | 令和7年5月23日(金) | 10:00～12:00 | 諫早湾漁業協同組合本所 会議室     |
| 熊本地区 | 令和7年5月20日(火) | 10:00～12:00 | 熊本県漁業協同組合連合会 会議室    |

#### 第2回

|      |               |             |                     |
|------|---------------|-------------|---------------------|
| 福岡地区 | 令和7年10月8日(水)  | 9:30～12:15  | 福岡有明海漁業協同組合連合会 会議室  |
| 佐賀地区 | 令和7年10月27日(月) | 10:00～12:00 | 佐賀県有明海漁業協同組合本所 大会議室 |
| 長崎地区 | 令和7年10月27日(月) | 14:00～16:00 | 諫早湾漁業協同組合本所 会議室     |
| 熊本地区 | 令和7年10月28日(火) | 10:00～12:00 | 熊本県漁業協同組合連合会 会議室    |

#### 第3回

|      |              |             |                     |
|------|--------------|-------------|---------------------|
| 福岡地区 | 令和8年2月5日(木)  | 15:30～17:30 | 福岡有明海漁業協同組合連合会 会議室  |
| 佐賀地区 | 令和8年1月30日(金) | 14:00～16:00 | 佐賀県有明海漁業協同組合本所 大会議室 |
| 長崎地区 | 令和8年2月5日(木)  | 10:00～12:00 | 諫早湾漁業協同組合本所 会議室     |
| 熊本地区 | 令和8年2月6日(金)  | 10:00～12:00 | 熊本県漁業協同組合連合会 会議室    |

### ■技術検討・評価委員会

有明海漁場環境改善技術検討委員会設置要領に基づき、学識経験者、並びに現地における行政および漁業関係者から構成される技術検討・評価委員会(表4)を年3回開催した。地区協議会での承認事項を踏まえたうえで、各開発技術のより効率化を図るべく、各々の有効性について様々な側面(実用性や経済性など)から検討・評価された。技術検討委員会の議題は「令和7年度 事業実施計画」、次いで「令和7年度 事業中間報告」、最後に「令和7年度 事業成果の取りまとめ」とした。

表 4 技術検討・評価委員会の委員構成

| 役職  | 氏名     | 所属                                 |
|-----|--------|------------------------------------|
| 委員長 | 鳥羽 光晴  | 東京海洋大学 海の研究戦略マネジメント機構 客員教授         |
| 委員  | 速水 祐一  | 佐賀大学 農学部 准教授                       |
| 委員  | 大越 健嗣  | 東邦大学 理学部 東京湾生態系研究センター 訪問教授         |
| 委員  | 白石 日出人 | 福岡県 水産海洋技術センター 有明海研究所 資源増殖課 資源増殖課長 |
| 委員  | 佐藤 博之  | 福岡県 農林水産部 水産局 漁業管理課 課長技術補佐         |
| 委員  | 植田 新   | 福岡有明海漁業協同組合連合会 指導部長                |
| 委員  | 野口 浩介  | 佐賀県 有明水産振興センター 副所長                 |
| 委員  | 三根 崇幸  | 佐賀県 農林水産部 水産課 副課長                  |
| 委員  | 平野 正人  | 佐賀県有明海漁業協同組合 専務理事                  |
| 委員  | 水田 浩二  | 長崎県 総合水産試験場 環境養殖技術開発センター 漁場環境科長    |
| 委員  | 山口 忠   | 長崎県 水産部 漁港漁場課 係長                   |
| 委員  | 高柳 成勝  | 長崎県漁業協同組合連合会 参事                    |
| 委員  | 生嶋 登   | 熊本県 水産研究センター 浅海干潟研究部長              |
| 委員  | 荒木 希世  | 熊本県 農林水産部 水産振興課 課長補佐               |
| 委員  | 水上 朝博  | 熊本県漁業協同組合連合会 専務理事                  |

※<sup>4</sup> 委員間の互選により鳥羽委員が委員長に選出された。

委員会は、事業の開始時、中間及び取りまとめ時の計3回開催した。詳細な日時は以下のとおり。

- ・第1回技術検討・評価委員会 令和7年6月30日(金) 13:00～17:00 (Web開催)
- ・第2回技術検討・評価委員会 令和7年10月8日(水) 9:30～12:15 福岡有明海漁業協同組合連合会 会議室
- ・第3回技術検討・評価委員会 令和8年3月6日(金) 13:15～16:30 (Web開催)

